

日本都市社会学会ニュース

NO. 65 (2003.7.25)

発行：日本都市社会学会
〒192-0397 八王子市南大沢 1-1

東京都立大学人文学部
社会学科 森岡研究室内

TEL. 0426-77-2056 / FAX. 0426-77-2059
(振替口座 00140-4-703976)

第21回大会 特集

大会次第

期 間 2003 (平成 15) 年 9 月 6 日 (土) ~ 7 日 (日)

会 場 成蹊大学 3 号館・10 号館 (東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1)

9 月 5 日 (金)

15:00 ~	理事会	10 号館 2 階 第二中会議室
18:00 ~	理事等懇親会	月亭 吉祥寺店

9 月 6 日 (土)

9:30 ~ 12:00	自由報告部会	3 号館 3 階 303
12:00 ~ 13:00	昼 食	弁 当 (要注文)
(12:00 ~	選挙管理委員会打ち合わせ	10 号館 1 階 第一小会議室)
13:00 ~ 15:30	自由報告部会	3 号館 3 階 303
	自由報告部会	3 号館 3 階 304
15:30 ~ 17:00	総 会	3 号館 3 階 303
(17:00 ~ 17:30	第 1 回新理事会	10 号館 2 階 第二中会議室)
17:30 ~	懇 親 会	10 号館 12 階ホール

9 月 7 日 (日)

9:30 ~ 12:00	自由報告部会	3 号館 3 階 303
(10:30 ~ 12:00	第 2 回新理事会	10 号館 2 階 第二中会議室)

12:00～13:00	昼 食	弁 当（要注文）
(12:00～	シンポジウム打ち合わせ	10号館1階 第一小会議室)
13:00～13:15	臨時総会	3号館3階303
13:15～16:00	シンポジウム	3号館3階303
16:15～	企画委員会	10号館2階 第二中会議室
	編集委員会	10号館1階 第一小会議室

第21回大会プログラム

9月6日(土)

9:30～12:00 **自由報告部会** **(3号館3階303)**

司会 高木恒一（立教大学）

- 1．私が住民運動の中で考えたこと
- 産廃処分場問題をめぐる諸主体の論理と行動 - 早川洋行（滋賀大学）
- 2．都市の資源循環システムと再生資源卸売業 下村恭広（早稲田大学）
- 3．総合交通体系の形成からみる都市空間の変遷史 松林秀樹（一橋大学）
- 4．地方都市 - 成長時代から脱成長時代へ - 田中重好（名古屋大学）

13:00～15:30 **自由報告部会** **(3号館3階303)**

司会 田嶋淳子（淑徳大学）

- 1．福祉コミュニティの形成と外国人住民 二階堂裕子（大阪市立大学）
- 2．大都市繁華街における外国人住民との「共生」
- 名古屋市の事例 - 高畑 幸（日本学術振興会・大阪市立大学）

3．外国籍住民と地域再編（2） - 愛知県西尾市を事例として -

（1）地域集団再組織化の論理 松宮 朝（愛知県立大学）

（2）ボランティアグループのネットワークと外国人支援
山本かほり（愛知県立大学）

13:00～15:30 自由報告部会 （3号館3階304）

司会 西田芳正（大阪府立大学）

1．見る社会調査 - 写真にうつされる地域社会と人間 -
松尾浩一郎（日本社会事業大学非常勤講師）

2．「よさこい」系祭りの全国展開にみる地域性の表出と移動の様態
矢島妙子（名古屋大学）

3．都市空間の創造と「身体の痛み」
- 新宿路地裏にたむろするスケートボーダーの生活実践誌から -
田中研之輔（一橋大学）

4．グローバルな文化から「アーバニズムの下位文化理論」を再考する
石渡雄介（東京都立大学）

9月7日（日）

9:30～12:00 自由報告部会 （3号館3階303）

司会 三浦典子（山口大学）

1．北京市における地域社会の形成 朱 安新（名古屋大学）

2．寄せ場・野宿者研究の変遷の読解

- 経済社会的アプローチの弁証法的構成 - 林 真人（東京都立大学）

3．混住の実態と今後の同和地区のインナー・エリアとしての役割について

古山知己（県立鈴蘭台西高等学校）

4．メルボルンでは不平等は拡大しているか？

野辺政雄（岡山大学）

5．都市の「社会的ダイナミズム」の解読をめざして

- まち社会の新しいモデル - 天野景太（中央大学）

13:15～16:00

シンポジウム

（3号館3階303）

「都市と環境 - サステナビリティとコミュニティ - 」

（趣旨）今や社会のサステナビリティが問われる時代となっている。だが、前回のシンポジウム「何のための都市社会学か」では、日本の都市社会学はこれまで環境の問題についてはあまり関心を払ってこなかったことが指摘され、その理由として、社会関係中心主義や都市的生活様式論への傾倒があったのではないか、あるいは、都市を自立したシステムと考える見方が強かったのではないか、との問題提起がなされた。

このような問題提起に対して、今年度のシンポジウムでは、都市社会学が環境問題にどのように貢献しうるのか考えてみたい。これは日本の都市社会学の財産目録の評価・点検作業の一つともなるだろう。

まず、第1報告（中澤秀雄会員）では、欧米の理論動向の紹介を基軸として、日本の「環境自治体」や都市的生活様式に対する考察が行われる。そして、それをふまえて日本版サステナブル・コミュニティへの指針が仮説的に提示される。

続く第2報告（原田利恵会員）では、川崎市の事例を中心に公害被害者運動を機にした新しいまちづくりと環境再生の試みが、また第3報告（丸山定巳会員）では、水俣の「もやい直し」の現状と問題点の分析を通して企業都市における環境再生の課題が、それぞれ提示される。都市社会学の財産の一つとしてコミュニティ論や都市の階層・権力構造の分析があるが、両報告においては、具体的な地域の事例をもとに、それらと地域環境の再生との関わりが論じられる。

コメンテーターの小川全夫会員、田中重好会員からは、サステナビリティとコミ

ユニティとの関わりについて包括的な視点からのコメントをいただけるものと期待している。これらの議論をふまえつつ、環境問題に対する都市社会学独自のスタンス構築の可能性を模索してみたい。

解 題 シンポジウムの意図

企画委員より

報告 1 サステナブル都市論の展開と日本の環境自治体政策

中澤秀雄(札幌学院大学)

報告 2 公害地域の再生とまちづくり

- 川崎における被害者運動の展開 -

原田利恵(東京市政調査会)

報告 3 企業都市と公共空間

丸山定巳(熊本大学)

コメント 小川全夫(九州大学)・田中重好(名古屋大学)

司 会 山下祐介(弘前大学)・稲月 正(北九州市立大学)

会場案内

成蹊大学までの交通機関

(1) JR 中央線・京王井の頭線 吉祥寺駅からバスまたは徒歩

【バス】吉祥寺駅北口バス乗り場 より関東バスで約 5 分、「成蹊学園前」下車

【徒歩】吉祥寺駅北口より約 15 分

(2) 西武新宿線 西武柳沢駅からバス

西武柳沢駅南口より関東バス吉祥寺駅行きで約 20 分、「成蹊学園前」下車

羽田空港ご利用の場合

羽田空港からモノレールご利用の場合は浜松町駅から JR 山手線、京浜急行ご利用の場合は JR 品川駅から JR 山手線で JR 渋谷駅までお越しいただき、京王井の頭線に乗り換えて終点の吉祥寺駅までおいでください。または、JR 浜松町駅、JR 品川駅から JR 山手線で JR 新宿駅までお越しいただき、

J R 中央線（快速）に乗り換えて J R 吉祥寺駅までおいでください。いずれの経路でも羽田空港から吉祥寺駅までの所要時間はおよそ 1 時間 30 分です。

東京駅ご利用の場合

J R 東京駅から J R 中央線（快速）で J R 吉祥寺駅までお越し下さい。ただし、「中央特快」「青梅特快」などは吉祥寺駅に停車しません。所要時間はおよそ 30 分です。

宿泊案内

吉祥寺駅・三鷹駅・渋谷駅・新宿駅の各周辺にある主なホテルをご案内いたします。是非お早めにご予約下さい（S はシングル、T はツインの料金をそれぞれ示します）。

吉祥寺駅周辺

吉祥寺第一ホテル	0422-21-4411	S:¥12,500 ~	T:¥22,000 ~
	武蔵野市吉祥寺本町2-4-14(吉祥寺駅中央口徒歩5分)		
吉祥寺東急イン	0422-47-0109	S:¥11,800 ~	T:¥19,500 ~
	武蔵野市吉祥寺南町1-6-3(吉祥寺駅公園口徒歩1分)		

三鷹駅周辺

三鷹シティホテル	0422-48-4111	S:¥8,500 ~	T:¥14,000 ~
	三鷹市下連雀3-21-5(三鷹駅南口徒歩5分)		
西武プラザビジネスホテル	0422-55-1711	S:¥7,875 ~	T:¥11,550 ~
	武蔵野市中町1-14-11(三鷹駅北口徒歩1分)		
ロイネットホテル武蔵野	0422-36-0022	S:¥7,619 ~	
	武蔵野市中町2-4-1(三鷹駅北口徒歩5分)		

渋谷駅周辺

渋谷東急イン	03-3498-0109	S:¥13,500 ~	T:¥20,500 ~
	渋谷区渋谷1-24-10(渋谷駅東口徒歩2分)		
シャンピアホテル青山	03-3407-2111	S:¥9,700 ~	T:¥17,000 ~
	渋谷区渋谷2-14-15(渋谷駅東口徒歩5分)		
渋谷シティホテル	03-5489-1010	S:¥9,000 ~	T:¥18,000 ~
	渋谷区円山町1-1(渋谷駅ハチ公口徒歩7分)		
東急ステイ渋谷	03-3477-1091	S:¥8,000 ~	T:¥19,000 ~
	渋谷区神泉町8-14(渋谷駅南口徒歩10分)		
アフィニス イン 渋谷	03-3463-2091	S:¥8,316 ~	T:¥13,513 ~
	渋谷区桜丘町12-11(渋谷駅南口徒歩8分)		
渋谷ビジネスホテル	03-3409-9300	S:¥7,900 ~	T:¥12,900 ~
	渋谷区渋谷1-12-5(渋谷駅東口徒歩2分)		

新宿駅周辺	
ホテルサンルート東京	03-3375-3211 S:¥13,500～ T:¥18,000～ 渋谷区代々木2-3-1(新宿駅南口徒歩3分)
セントラルホテル東京	03-3354-6611 S:¥11,000～ T:¥17,000～ 新宿区新宿3-34-7(新宿駅東口徒歩1分)
ホテルヴィンテージ新宿	03-3205-6300 S:¥9,500～ T:¥20,000～ 新宿区歌舞伎町2-40-3(新宿駅東口徒歩8分)
スターホテル東京	03-3361-1111 S:¥9,000～ T:¥17,000～ 新宿区西新宿7-10-5(新宿駅西口徒歩4分)
西新宿ホテル	03-5389-1010 S:¥8,900～ T:¥15,000～ 新宿区西新宿7-14-14(新宿駅西口徒歩5分)
ホテルサンライト新宿	03-3356-0391 S:¥8,300～ T:¥13,500～ 新宿区新宿5-15-8(新宿駅東口徒歩10分)
ホテルケント	03-3208-5201 S:¥8,200～ T:¥14,500～ 新宿区歌舞伎町1-21-7(新宿駅東口徒歩6分)
新宿パークホテル	03-3356-0241 S:¥7,900～ T:¥13,800～ 渋谷区千駄ヶ谷5-27-9(新宿駅南口徒歩6分)
かどやホテル	03-3346-2561 S:¥7,560～ T:¥11,550～ 新宿区西新宿1-23-1(新宿駅西口徒歩4分)
シティホテルロンスター	03-3356-6511 S:¥7,000～ T:¥13,000～ 新宿区新宿2-12-12(新宿駅東口徒歩10分)
新宿パレスホテル	03-3209-1231 S:¥6,700～ T:¥10,500～ 新宿区歌舞伎町2-8-12(新宿駅東口徒歩8分)
ビジネス新宿サウスホテル	03-3341-3824 S:¥6,500～ T:¥12,000～ 新宿区新宿4-2-6(新宿駅南口徒歩3分)
新宿タウンホテル	03-3365-2211 S:¥6,500～ T:¥11,400～ 新宿区西新宿7-16-15(新宿駅西口徒歩6分)
ビジネスホテルイマネ	03-3354-3473 S:¥6,400～ 新宿区新宿4-4-10(新宿駅南口徒歩3分)

その他

1. 大会参加、弁当（両日とも）、懇親会の予約について、同封のはがきにて8月20日（必着）までにご返信ください。なお、「現在の登録状況」の確認を同はがきでいたしますので、大会に参加なされない方も、必ずご返送ください。

2. 大会当日に納入していただく金額は以下の通りです。

学会費	5,000 円（一般）	4,000 円（学生）
大会参加費	1,000 円	
懇親会費（要予約）	5,000 円（一般）	4,000 円（学生）
弁当代（要予約）	各日 1,000 円	

3. 研究報告等の配付資料については、各自で用意して下さい。会場でのコピーはできませんのであらかじめご了承ください。
4. 会員控室（3号館1階102）に抜き刷りコーナーを設置しますので、お手持ちの抜き刷りなどをご持参下さい。
5. 大会関係者はリボンをつけておりますので、何なりとお尋ね下さい。
6. 大会当日の連絡の電話は、070-5458-4628（日本都市社会学会事務局：小山）までお願いいたします。

お知らせ

1. 会員名簿への登録状況の確認について

今年度は新しい名簿を作成します。同封のはがきに「現在の登録状況」が印字されていますので、訂正箇所のある方は「赤」でご記入いただき、8月20日（必着）までにご返送下さい。なお、訂正のない方もご返送くださるようお願いいたします。

2. 『日本都市社会学会年報』22号（2004年発行）

自由投稿論文・研究ノートの募集について

編集委員会では、『日本都市社会学会年報』22号（2004年発行）に掲載する「自由投稿論文」および「研究ノート」（および書評リプライ）を募集しています。投稿を希望される会員の方は、『年報』第20号や『会員名簿』（2001年発行）に掲載されている編集規定、投稿規定、および執筆要項と、『学会ニュース』第63号の総会記録に記載されている関連改正事項をご覧の上、審査用原稿（3部）を2003年11月末日までに編集委員会事務局までお送り下さい。改正後の編集規定等は、『年報』第21号にあらためて掲載いたします。

なお、21号の発行をもって現在の編集委員の任期が終了し、それにともない編集委員会事務局も移転する予定です。原稿送付先は10月中旬に発行されるニュースでお知らせいたしますが、当面、投稿についてのお問い合わせ先は、現在の編集委員会事務局とします。会員諸氏の積極的な投稿を期待しております。

〒558-8585
大阪市住吉区杉本3丁目3-138
大阪市立大学大学院文学研究科社会学研究室 谷富夫 気付
日本都市社会学会編集委員会事務局
電話・ファックス 06-6605-2370 (谷研究室直通)
e-mail tani@lit.osaka-cu.ac.jp

3. 学会の公式ホームページについて

日本都市社会学会の公式ホームページを、下記 URL にて現在試験運用中です。
9月の学会事務局移転後、正式に公開する予定です。

【日本都市社会学会ホームページ】

<http://www.comp.metro-u.ac.jp/~urbanwww/toshi/index.html>

4. 公募情報

札幌学院大学社会情報学部社会情報学科・教員公募要領

このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学または貴社ならびに関係機関に適任者がございましたらご応募いただけますよう、お取り計らい方お願いいたします。

1. 募集分野：社会学、社会調査およびその関連分野とし、以下の条件を満たすこと
 - (1) 実証研究（主としてサーベイ調査）で業績があること
その他に社会情報過程や地域研究に関心があることが望ましい
2. 職名・採用人数：教授、助教授、または講師の何れか1名
3. 当面予定している担当科目：量的調査設計、量的調査演習、コミュニケーション論あるいは現代メディア論、現代社会の基礎、専門ゼミナール ～ 、基礎ゼミナール
(いずれも半期2単位科目)
4. 応募資格：大学院博士課程修了(修了見込みも含む)、または同等以上の実績があること
5. 採用時期：2004年4月1日
6. 応募締切：2003年9月1日(月)(必着)
7. 応募提出書類：
 - (1) 履歴書
 - (2) 最終学歴の修了証明書

- (3) 健康診断書
- (4) 研究業績目録
- (5) 主な業績 3 点以内 (別刷あるいはコピー) とその要旨
- (6) 赴任後の研究計画 (様式 随意)
- (7) 学部教育に関する見解と具体的な教授方法 (様式 随意)
- 8 . 選考日時等

(1) 面接 : 必要がある場合は面接日を別途通知する

(2) 採否決定通知 : 11 月下旬を予定している

9 . 待遇 : 本学の給与規定による

10 . 応募書類提出先 : 〒069-8555

北海道江別市文京台 11 番地 札幌学院大学学務課

電話 011-386-8111 内線 3216 FAX 011-386-8113

(「社会情報学部教員応募書類」 と朱書きし書留便でお送りください)

11 . その他 : 札幌学院大学または本学部に関することは次の Web ページをご参照下さい

URL <http://www.sgu.ac.jp/>

事務局から

▲ 第 21 回大会のプログラムができあがりましたのでお送りいたします。

▲ 第 21 回大会の総会では、役員選挙および第 3 回日本都市社会学会賞 (磯村英一記念賞) の授賞式が予定されております。